



第159号

平成24年6月15日

小松市史編纂事務局

へんさんしつ便り

6月9日、北陸地方が梅雨入りしました。5月に比べると雨の日が多くなりましたが、一日中降り続く日や、どしゃぶりの日はそれほど多くなく、朝晩も涼しいので、意外と過ごしやすい毎日です。これからも穏やかな梅雨であってほしいものです。とはいっても、日本は台風の通過点！油断大敵です。これからしばらくは湿度が高く、温度差が激しい時期が続きますが、体調を崩さないよう気を付けてお過ごし下さい。

第53回市史講座のお知らせ

演題『^{かんしょう}歎生とその周辺』

講師：綿拔 豊昭 氏

筑波大学教授・小松市史専門委員

場所：公会堂4階 大会議室

日時：8月5日(日)13時30分～15時30分

受講料：無料(事前予約不要)

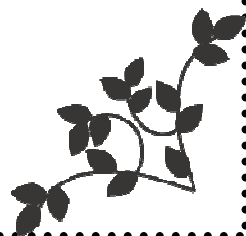
【堤 歎生】小松の俳人。上泥町(現大川町)に生まれる。能順(小松天満宮初代別当)の一番弟子として、連歌を学び、松尾芭蕉からは俳諧を学んだ。発句集「新 梅の雫」を刊行。「^{れんぎょくしゅう}聯玉集」は能順の発句集で、師の没後、歎生が発行した。

綿拔氏は、日本近世文学の研究者であり、数々の著書を手がけています。平成17年には当講座で、「小松の俳人」についてお話していただきました。

小松にゆかりの深い歎生、そして彼が関わった著名な人物たち。今回はどのようなお話を聴けるのか楽しみです！今回は、以前からご希望の多かった日曜日の開催です。初めてご参加の方も大歓迎！皆様、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。



能順の発句集「^{れんぎょくしゅう}聯玉集」(小松天満宮所蔵)
新修小松市史 資料編7文芸 装丁写真



調査に同行しました！

5～6月にかけて、民俗部会では祭り調査の他、人生儀礼に関する調査を行っています。当地方を「マチ」・「ムラ」・「山」に分け、安宅町、安宅新町、本折町、西本折町、長田町、おびし町、符津町、立明寺町で聞き取り調査をしています。事務局員も専門委員に同行しました。調査の対象は、60歳以上の方です。お聞きした中で、興味深かったことや特徴的だったことをご紹介します！「うちの町ではこうやな」など、お気づきのことがありましたらぜひ教えてください✧

安宅町

妊娠中してはいけないことに「手を上にあげる」がありました。理由はお腹の赤ちゃんが斜めになってしまうからです。
他の町では「火事を見る」と赤ちゃんがやけどするが多数派でした。

安宅新町

「出産後 20 日間(21 日間の所もあり)は、外に出てはいけない」が他の町と共通でしたが、他に神様(神棚)の前を通ってはいけないとも言われていたそうです。通る時は、大きな帽子をかぶって顔を隠さなくてはならなかったとのこと。

民俗編の会議・調査報告

4月29日：民俗部会開催

5月12～15日：お旅祭りの調査（曳山子供歌舞伎、曳山の組立・解体など）

6月4～8日：人生儀礼の調査（安宅町・安宅新町・本折・西本折町・おびし町・立明寺町）

6月25日：人生儀礼の調査（長田町・符津町）

<6月のカレンダー>



日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

◎開室時間：午前10時～午後5時

 は小松市史編纂事務局の休室日、 は小松市立図書館の休館日です。

小松市史編纂担当(小松市教育委員会教育庶務課)

- ・住所 〒923-8650 小松市小馬出町 91 番地
- ・TEL 0761(24)8120 / ・FAX 0761(23)3563

小松市史編纂事務局（小松市立図書館 2 階）

- ・住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19
- ・TEL 0761(24)5315 / ・FAX 0761(22)9763
- ・URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>
- ・E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・休室日 土曜日/日曜日/月曜日/祝日/祝日の翌日

